

1. 件名

産業DXのためのデジタルインフラ整備事業／
複雑かつ機微な情報を扱うデータ連携システムに関する調査

2. 目的

デジタル化の急速な進展に伴い、データの活用は社会課題の解決や企業の付加価値創造に不可欠な要素となっている。国際的にも、信頼を確保しながらデータが自由に流通できる環境を整備していくことが重要とされており、日本は2019年にDFFT（Data Free Flow with Trust）というコンセプトを提唱し、WTOにおける電子商取引ルールの交渉をはじめとして関連の取組を進めてきた。一方で、そのようなデータ流通を推進するにあたっては、個人の人権や自国の経済利益、国や地域の安全保障などへの配慮が必要となる。また、データローカライゼーション要求（自国内へのサーバー設置要求）など、データの自由な流通に制限を加える規制の検討、導入も各国で進みつつあり、海外で活動する企業への影響も懸念される。

経済産業省では、社会課題の解決に必要な、企業や業界を横断しデータを連携・活用するデータ連携に関する取組を「ウラノス・エコシステム」と命名し、「産業DXのためのデジタルインフラ整備事業」において、データ連携基盤の構築やそれに資するデジタルインフラの開発等を推進している。他方、データ連携基盤を巡る状況は複雑化しており、複数のサプライチェーンに跨るトレーサビリティ確保、自律移動ロボット等の安全な運行など、複数のステークホルダーが相互に連携してシステムの運用を行う必要がある分野が増えている。当該データ連携システムで扱うデータが企業における機微情報ひいては安全保障上重要な情報に及ぶ可能性がある中で、安全性・信頼性・相互運用性の担保等、より複雑なデータ連携を実現するための技術要素・ルールを確保するニーズが増大している。

本調査では、より複雑かつ機微情報の慎重な取扱が求められるデータ連携に必要な要素を検討し、「ウラノス・エコシステム」の高度化に向けて今後優先的に実施すべき技術開発内容及び技術開発がもたらす効果等の整理を行う。

3. 内容

(1) データ流通に係る各国動向調査

各国（日欧中米の単位を想定）におけるデータ流通に係る動向について、推進に係る動向（GAIA-X等の関連する団体の動向等）、抑制に係る動向（プライバシー保護、域外流通制限等）の両面で情報を整理し、ロードマップ形式にするなどにより年代ごとに各

国状況比較できる形で取りまとめを行うこと。

(2) 複雑かつ機微情報を扱うデータ連携に係る技術動向調査

より複雑かつ機微情報の慎重な取扱いが求められるデータ連携に必要な技術として、データセキュリティ技術、プライバシー強化技術に着目し、それら主要技術について、技術概要、プレイヤー、ステータス（社会実装済、研究開発中等）等を取りまとめの上で、優先的に取り組むべき技術の評価等を行うこと。

また、データセキュリティ技術、プライバシー強化技術に限らず、複雑かつ機微情報の慎重な取扱いが求められるデータ連携システムとして求められる機能やルールについて整理すること。

(3) 関連する企業・有識者に係るヒアリング調査

(2)に関連する技術開発に係るシーズ・ニーズ両面の企業・有識者を対象として、開発すべき技術やデータ連携のユースケース（データ利活用サービス、データ連携により解決が期待される社会課題等）に係るヒアリング調査を実施すること。ヒアリングを踏まえて、(1)～(2)の調査に資する情報の整理も行うこと。

(4) 総合分析

(1)～(3)の結果を総合的に分析・考察し、現状の課題や「ウラノス・エコシステム」の高度化に向けて今後優先的に実施すべき技術開発内容等を整理すること。そこで整理した事項を実施した場合、2032年度末を目途とした市場創出効果（データ連携システムそのものの市場、セキュリティ・プライバシー強化技術に係る市場、データ利活用サービスの市場等）の算出、解決が期待できる社会課題の整理等を行うこと。

(5) 進捗報告会

進捗報告会を月次で開催し、関係者と調査の進捗・結果を共有するとともに、その後の進め方等についての議論を行うこと。なお、調査の中間段階において（2024年9月末目途）、総合的に報告する場を設けること。

4. 調査期間

NEDOが指定する日から2024年12月20日まで

5. 報告書

提出期限：2024年12月20日

提出方法：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、

提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

6. 報告会等の開催

委託期間中または委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上